



ARTCOURT Gallery

Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

寄神くり展「すぐ隣りの出来事」プレスリリース1

## 寄神くり 展『すぐ隣りの出来事』



パリと日本を拠点に活動する寄神くりは、様々な調度品をモチーフに、日常性の中に屈折や反転を引き入れることで、「道具／作品」というふたつの領域を巧みに縫い合わせつつ横断し、両者の関係性、さらにはそれらと私たちとの関係性に揺さぶりをかける立体作品やインスタレーションを制作しています。

テーブルクロス裏側に施された動物や植物の細密刺繍。がま口財布の内側に広がる不穏な小世界と、その奥底にあいた小さな井戸＝穴。一見典型的な図柄の絨毯には、よく見ると自然物と人工物が無秩序に絡み合った、現代の都市部独特の猥雑ともいえる風景が不完全な対称を成して織り込まれています。

私たちは、普段の生活の中で、特定の用途に沿って合理的に形作られた様々な家具や雑貨を身の回りに置くことで周囲の世界を系統立て、またそれらを使うことによって自らの行為や行動に一定の意味と方向性を与えながら、世界と自分自身の関係を文脈化しています。

寄神は、それらの実用品としての形態をそのままに、物質そのものとしての存在感を局所的に誇張したり、寓話性や物語性を醸し出す細かな絵柄を、あえて裏側や内側といった見えない部分に緻密に刺繍したり、典型的・伝統的な形や模様の中に異質で卑近な要素を紛れ込ませたりすることで、実用性と装飾性、合理性と非合理性の振れ幅を微妙に操作し、その両極の間で揺れ動く不安定な存在物を生み出します。

鑑賞者は、一見何の変哲もない、ときにはどこか陳腐でさえあるそれらの「調度品」に対し、子どもの頃そうしたように、屈む、もぐる、覗き込む、目

を凝らすといった、通常とは異なる姿勢や視線でもって接することで、その隠された部分に宿る濃密で非現実的な「もうひとつの世界」の気配＝「すぐ隣りの出来事」に触れることとなります。そして、普段から目にし、使っているものに対する馴染深さと、少し遅れて湧き上がってくる不可解さや違和感が入り交じった意識の中で、規定され整合化された世界との関係が、奇妙に歪み、ねじれながら、多義的で不定形な状態へ開かれつつあることに気づくでしょう。

本展では、絨毯をモチーフにした新作などを中心に、同時開催の牡丹靖佳による展示と互いに独立しつつ侵食し合うような、実験的な展示構成を試みます。どうぞご期待下さい。

画像：〈からみあうコート〉 2010年、ハンドタフティングカーペット、140 × 200 cm

### 【展覧会概要】

観覧タイトル：寄神くり展「すぐ隣りの出来事」

会期：2011年1月9日(日)～2月5日(土) \*日・月・祝休廊 但し、1/9(日)は開廊

会場：アートコートギャラリー 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開廊時間：11:00～19:00 (1/9 及び 土曜日～17:00)

### ◆ 関連イベント ◆

#### 1月9日(日) オープニングイベント

15:00～16:00 … 鼎談 [ 加須屋明子(京都市立芸術大学准教授) × 寄神くり × 牡丹靖佳(個展同時開催) ]

> 加須屋氏と寄神、牡丹の間で交わされる言葉を通して、二人の作家による作品世界がゆるやかに結びつくような対話の場を設けます。

16:00～17:00 …〈ACG新春歌留多大会〉 & レセプション

> 寄神くりと牡丹靖佳が共同で手掛けた創作カルタで、物語性に満ちた一年をスタートさせましょう!

主催：アートコートギャラリー(有限会社八木アートマネジメント)

協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、オー・イー・ピーマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [ 八木・清澤 ] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449

E-mail:info@artcourtgallery.com URL:www.artcourtgallery.com

## 寄神くり

YORIGAMI, Kuri

- 1975 埼玉生まれ/京都育ち
- 1999 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻 卒業
- 2001 京都市立芸術大学 大学院 美術学部美術科彫刻専攻 修了
- 2004 The Sandberg Instituut 大学院 応用美術科 修了(オランダ)
- 2007 国際交流基金日印交流年事業カノーリア文化センター滞在 (アーメダバード/インド)

### | 個展 |

- 2009 「Spinning Room」 Intermezzo/ドルドレヒト
- 2007 「Kuri Yorigami」 Takefloor/東京
- 2006 「Fox hole in a handbag」 Dubbelbee Galerie/アムステルダム
- 2005 「(おぼけ)」 アートスペース虹/京都
- 2001 「Where ? is my House ?」 アートスペース虹/京都
- 1999 個展 5th space/京都

### | グループ展 |

- 2010 「閨秀の孫娘」 思文閣会館 (CAVE主催) /京都  
「HANA展」 小山市車屋美術館/栃木
- 2009 「ACG eyes 2 : 太田三郎を中心にー日常の、アトー」 アートコートギャラリー/大阪
- 2008 「second marche」 Le Consortium/デジョン、フランス
- 2007 「消失点ー日本の現代美術」 国際交流基金、Chatterjee&Lal/ムンバイ、インド
- 2006 「Art Court Frontier 2006 #4」 アートコートギャラリー/大阪
- 2004 「Interzones」 Lloyd Hotel/アムステルダム
- 2004 「Protection/Non Protection」 Archipel/アムステルダム
- 2004 「Kunstvlaai 5」 Westergasfabriek/アムステルダム
- 2003 「VOCA展2003」 上野の森美術館/東京  
「trans-」 京都芸術センター/京都
- 2002 「UNSCENE」 GASWORKギャラリー/ロンドン
- 2001 「incubation#01」 京都芸術センター/京都  
「boomerang art project in Bremen-Saw You-」 GAK/ブレーメン  
「京都市立芸術大学制作展」 (同窓会賞) 京都市美術館/京都
- 2000 「boomerang art project in Kyoto」 京都芸術センター/京都  
「Wool in Wool」 小岩井牧場/岩手  
「京都市立芸術大学制作展」 (オリジン賞) 京都市美術館/京都

### | レジデンス |

- 2007 カノーリアアートセンター、 アーメダバード/インド
- 2001 GAK、 ブレーメン/ドイツ